



大阪市立

異小学校

校長名	小島 美幸	QRコード 
所在地	〒544-0013 大阪市生野区異中3-12-5	
電話番号	06-6758-0025	
FAX番号	06-6758-7168	
HPアドレス	https://swa.city-osaka.ed.jp/weblog/data/e671494/	



主な学校行事

4月	入学式 1年生を迎える会 避難訓練(火災) 学習参観・懇談会
5月	個人懇談会 春の遠足 国際クラブ開講式 避難訓練(地震・津波)
6月	避難訓練(引渡し訓練) プール水泳 異フェスティバル
7月	プール水泳 期末個人懇談 林間学習
8月	8/27 始業式
9月	避難訓練(880万人訓練) 学習参観・懇談会 修学旅行
10月	遠足 運動会
11月	学習発表会
12月	期末個人懇談会
1月	避難訓練(地震) 卒業遠足
2月	新1年生入学説明会 学習参観・懇談会
3月	卒業式 修了式

教育目標

「豊かな心をもち、自ら考え、たくましく生き抜く子どもを育てる」

令和5年度全国学力・学習状況調査

平均正答率（％）	国語	算数
	58	51

結果概要

本校はこれまで国語・算数いずれも平均正答率が全国より10ポイント程度下回っていた。R4は、国語9.6ポイント、算数8.2ポイント下回っていた。R5は、国語9.2ポイント、算数8.5ポイント下回っている。

学力の定着は、まだまだ十分とは言えない。平均無答率を見ても、R4は、国語は2.1ポイント、算数は2.5ポイント全国より上回っていた。

また、R5も、国語は1.9ポイント、算数は2ポイント全国より上回っているが、あきらめずに問題に取り組む姿勢が見られていた。

令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査

種目別平均値

性別	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投げ(m)	合計得点
男子	18.06	17.58	34.10	36.87	44.41	9.25	147.22	22.00	53.26
女子	17.74	16.41	37.74	34.41	32.39	9.48	130.82	14.32	52.94

結果概要

●男子は、握力・長座体前屈・50m走・ソフトボール投げにおいては、大阪市・全国平均ともに上回った。上体起こし・反復横とび・20mシャトルラン・立ち幅とびにおいては、大阪市・全国の平均に届かなかった。

●女子も、握力・50m走・ソフトボール投げにおいては、大阪市・全国平均ともに上回った。上体起こし・反復横とび・20mシャトルラン・立ち幅とびにおいては、大阪市・全国の平均に届かなかった。

●体力合計点においては、男子は大阪市・全国平均ともに上回り、女子は大阪市平均は上回った。

●質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」において、肯定的な回答は、男子が93.8%で大阪市平均より1.2ポイント、全国平均より0.9ポイント上回り、女子が85.3%で大阪市平均より1.8ポイント上回り、全国平均より0.4ポイント下回った。



標準服



めざす子ども像

- 楽しく学ぶ子
- 思いやりのある子
- ねばり強い子

重点目標

笑顔の輝く子どもを育てる（自尊感情を高める）

本校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

様々な結果が、全国や大阪市平均を下回っているが、実施してきた取り組みの効果は少しずつではあるが表れていると考える。今年度も、「ICTを活用した教育と主体的・対話的な深い学びの推進」「学習教材データ配信の利用」「英語イノベーション事業」「図書館活用事業の推進」の取り組みを継続し、さらなる充実をめざしている。

今年度は、『「読む力」を身につけ、自分の考えを表現できる子どもを育てる』を研究主題として、国語科において、音読の力や読解力・表現力をいかに身につけるかの研究を進めている。各教員が、外部講師の方の助言を得ながら教材研究に努め、授業力を高めていく研究に取り組んでいる。学校全体として、教員の授業力の向上や放課後学習時間の確保、ICT機器の活用法の充実など、様々な手立てを講じることで、児童の基礎的・基本的な知識や技能の定着を図っていく。

本校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

●「運営に関する計画」の「未来を切り拓く学力・体力の向上」において、「ソフトボール投げ」に重点を置いた。上記結果から、5年生は、男子が大阪市平均より1.65ポイント、全国平均より1.48ポイント上回り、女子が大阪市平均より1.63ポイント、全国平均より1.10ポイント上回った。校内でも、3学期に体力強化週間を設定することで、児童が目標を持ち、意欲的に活動することができた。校内の新体力テストのソフトボール投げの結果は、同一母集団で、前期・後期を比べ1.7m記録は伸びた。

●今年度も引き続き、学校全体として「かけ足」や「なわとび」に積極的に取り組み、基礎体力の向上を図っていく。学校独自の「がんばりカード」を使用したり、指導者が称賛したり励ましの言葉をかけたりすることで、児童の意欲向上に努める。

●昨年度の結果から、「上体起こし・立ち幅とび」の弱さが目立ち、柔軟性やジャンプ力を高めるため、準備運動の中でのストレッチやサーキットトレーニングなど、普段の授業の見直し・工夫・充実を図っていきたい。

校長先生のメッセージ

本校は、明治8年創立以来、本年度で150年を迎えます。古くは万葉集や山家集、新古今和歌集、日本書紀にも「横野」という名で異のことがあらわれています。

本校の教育は長年にわたり保護者や地域の皆様と共に歩み育んでまいりました。この歴史と伝統を引き継ぎ、心身ともに健康な子どもたちの育成をめざし教職員一同、力を合わせて「チーム異」として教育活動を推進しております。

運営に関する計画

計画のエッセンス

昨年度は、研究主題を『「読む力」を身につけ、自分の考えを表現できる子どもを育てる』と掲げて、国語科の研究を推進してきた。

今年度は、研究主題を『「読む力」を身につけ、主体的に考え、対話的に取り組む子どもを育てる』と掲げ、国語科の研究2年目に取り組む。

中期目標、年度目標等

【安全・安心な教育の推進】

●児童アンケートにおける「学校に行くのが楽しいですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を89%以上にする。(R5:88%)

●小学校学力経年調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、肯定的回答をする児童の割合を90%以上にする。(R5:89.6%)

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

●令和6年度の小学校学力経年調査における「国語の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を同一母集団で前年度より上昇させる。

(R5:3年73.3%/4年78%/5年57.6%/6年62.3%)

●新体力テスト(4～6年生)の体力合計点を前年度より1ポイント

向上させる。

(R3:男子45.40%/女子50.20%)(R4:男子51.29%/女子56.13%)(R5:男子49.16%/女子52.15%)

●健康週間を通して、基本的な生活習慣の意識を高める。

(R4:睡眠72%/朝食96%)(R5:睡眠80.5%/朝食92%)

【学びを支える教育環境の充実】

●児童アンケートにおける「学校生活で学習者用端末を活用している」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。(R5前期76% 後期84%)

●毎週金曜日に「ゆとりの日」または「ノー残業デー」を設定する。学校閉庁日については、夏季休業期間中は5日以上、冬季休業中は5日以上設定する。(R4:夏5日/冬4日)(R5:夏5日/冬5日)

「特色ある学習活動」 および 「家庭・地域等との連携」

特色ある学習活動

水曜日・木曜日の朝の時間に、国語や算数の学習プリントやタブレットを使って、基礎・基本を中心とした学力の定着に取り組んでいる。



特色ある学習活動

火曜日の朝は、静かに読書に取り組んでいる。図書委員会児童が、1、2年生の教室に「読み聞かせ」に行くこともある。

また、生野図書館「あじさいブッククラブおはなし会」の協力のもと、「おはなし会」も行っている。また、地域ボランティアの方々の読み聞かせ再開も、検討している。3年生から6年生は、静かに読書活動に取り組んでいる。



特色ある学習活動

金曜日の朝は、英語の学習活動からスタートしている。英語の音声に合わせて発声するなど、全学年で英語に親しみ、音と文字をつなぐ力、内容を推測する力、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養っている。

家庭・地域等との連携

ふれあい集会

チューリップの鉢への球根植えを、地域の方々に教えていただきながら、1、2年生の子どもたちがふれあい交流を行っている。



家庭・地域等との連携

ふれあい広場

4年生の子どもたちが、地域の会館に訪問させていただき、合唱やリコーダー演奏などを通して、地域の方々とのふれあい交流を深めている。

